



Contents

- 第4次地域福祉推進計画完成 2・3
- お知らせコーナー 4・5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・ふくしクイズ 7
- 善意銀行だより 8

「み～あ」の目線の先には、
イケメンズの集まりが…

【詳細はP6】

この広報誌は一部赤い羽根共同募金
の財源を活用しています。





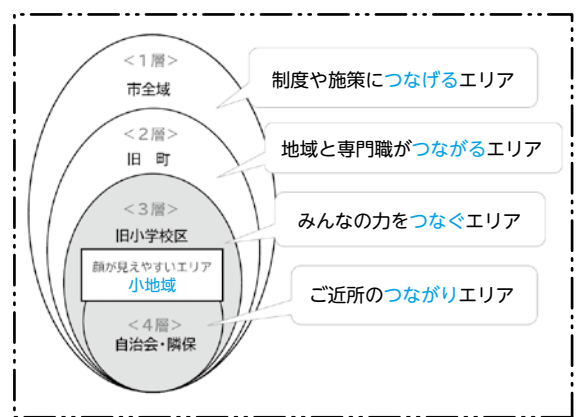
『第4次地域福祉推進計画』を策定しました♪

みんなで考え みんなでつくる 笑顔のまち ～つながり・つながる・つながろう～



この度、令和4年度から8年度までの5か年計画として、「南あわじ市社会福祉協議会第4次地域福祉推進計画」を策定しました。全6回の策定委員会をはじめ、アンケートやヒアリング調査などから、地域のみなさまの思いや意見がたくさん詰まった計画となりました。今年度から5年間をかけ、第1次計画から変わることのない福祉目標である、「みんなで考え みんなでつくる 笑顔のまち」の実現に向けて、地域のみなさまと「協働」しながら活動すすめていきたいと思ひます。

第4次地域福祉推進計画では、地域福祉に関する政策などの現状も踏まえ、住民、関係機関、行政、社協がそれぞれに果たす役割を明確にし、地域のとらえ方(右図)に基づき、それぞれのエリアでの活動を具体化しました。また複雑化・複合化する地域生活課題が増加していることから、何らかの困難や課題を持つ人や世帯を早期に発見し、支援につなげていく見守りネットワークの強化にも重点を置き、取り組んでいきます。



あなたのストレス発散法
抜粋して一部紹介します。

- 一日の目標を決めて達成できるよう頑張る事(70代・男性)
- スイーツを食べる(10代・女性)

令和4年度

今年度はこのような事業に取り組んでいきます

第4次地域福祉推進計画の初年度となる今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大によって影響を受けた地域活動や、これまで積み重ねてきた実践の価値をあらためて検証し、住民の誰もが安心してつながりを構築できるよう全職員が知恵を出し合い、住民や関係機関・行政と一緒に地域福祉活動を展開していきます。

活動目標

1

「自分たちが暮らす地域のことを知ろう」

地域福祉事業助成金などの活用を検討し、井戸端会議のしやすい環境をつくっていきます。



活動目標

4

「誰でも参加できる居場所を増やそう」

「働く場」や「子どもたちの居場所」など、誰かとつながるきっかけづくりをすすめます。



活動目標

5

「あなたもわたしも自分らしく暮らせるしくみをつくろう」

架け橋パントリープロジェクトなど食材配布を通じて、現状を把握し、困窮者支援について検討していきます。



活動目標

8

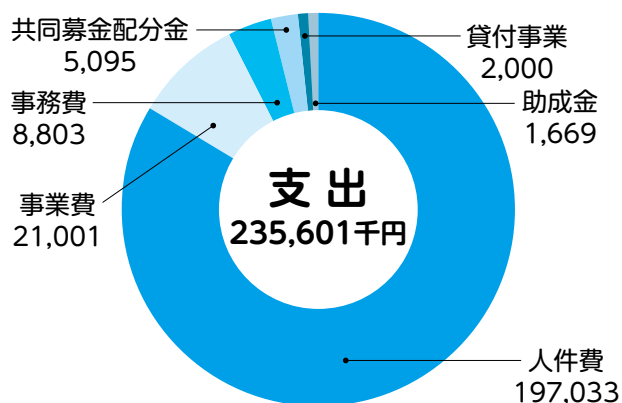
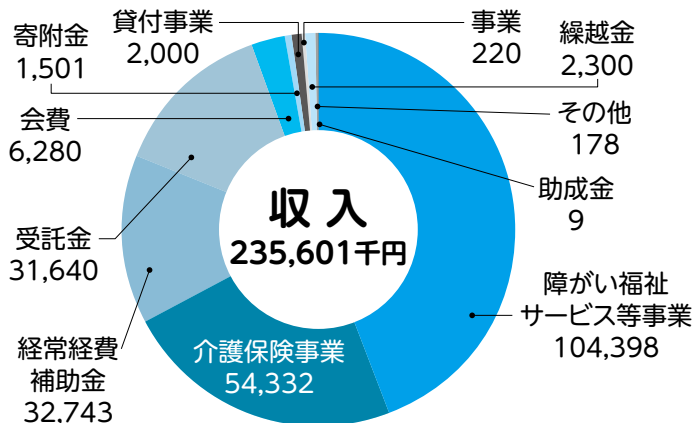
「災害にも強いつながりづくりをすすめよう」

支え合い(防災)マップづくりなどを通じ、防災について考える機会を地域で広げていきます。



※活動目標9つのうち一部抜粋

令和4年度予算 (単位:千円)



社協会費にご協力をお願いいたします

みなさまからお寄せいただく「会費」は、地域福祉の推進をめざす社協運営の貴重な財源です。一般会費は、自治会長様を通じて各地区にご依頼をさせていただきますので、今年度もご協力のほどよろしくお願いいたします。賛助会費・特別会費については、ゆうちょ銀行の下記口座、もしくは社協窓口にてお申込みください。お預かりした会費は、地域に向けてさまざまな福祉活動を展開することで、住民のみなさまに還元していきます。



一般会費

1口

各世帯
500円

特別会費

1口

各個人
1,000円

賛助会費

1口

法人・事業所・団体
1,000円

【郵便振替口座】00920-5-311050
(フク)ミナミアワジシヤカイフクシキョウギカイ
社会福祉法人
南あわじ市社会福祉協議会
(振込手数料は本会で負担いたします)

コロナに負けず！子どもの居場所応援プロジェクト！

第2回 赤い羽根 ひよっこバザー

7月30日(土)開催

時間 10時～12時

第1部:10時～10時50分 / 第2部:11時～11時50分
※3密を避ける為、第1部と第2部にわけて実施します。

場所

広田地区公民館3階大ホール
(南あわじ市広田広田1057番地1)

事前に申込みが必要です！(しめ切:7月15日)

※参加ご希望の方は、南あわじ市社協までご連絡ください。

『赤い羽根ひよっこバザー』の売上金はすべて、
南あわじ市の子どもたちの居場所や活動を支援する事業へ配分します。

バザー
販売品物
大募集！

ご家庭にある購入したけれど
使っていないものや
眠っているものをお譲りください！
(品物は全て新品または新品同様のもの)

★生活必需品 ★文具 ★タオル
★掃除用品 ★キッチン用品



「県民ボランティア活動助成金」 エントリーが始まります

ボランティア活動をしている団体で、助成金の交付を受けようとするグループ(団体)は、市社協への事前申込み(エントリー)が必要です。

受付期間 7月1日(金)～8月31日(水)

助成額 上限3万円

*エントリー数により助成額を決定します。

申請条件

- ① 兵庫県内で活動を行っているグループ
- ② 団体の構成人数が5人以上であること
- ③ 年間12日以上(活動(事業)を実施)
- ④ 助成対象経費が6万円以上あること

など

※新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、申請条件が緩和されています。

詳しくは社協ボランティアセンターへ
お問合せください。



鈴虫の里親を募集しています！

リ～ンリ～ン♪「鳴く虫の王」と呼ばれるほどの美しい音色を響かせる鈴虫。鈴虫のお父さん(潮美台在住:里村さん)が大切にお世話をして、元気にふ化した鈴虫を今年も社協に提供くださいました。その数なんと約2000匹！

毎年たくさんの里親さんにお越しいただいて、「小さい頃育てていて懐かしくなった」「帰省してくる孫にも飼い方を教えてあげたい」「近所の子どものため」など、色々なエピソードを伺っています。今は米粒のように小さい鈴虫ですが、お譲り出来ますので社協までお越しください。今年の夏は、お子さんと一緒に鈴虫の飼育にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか！

☆鈴虫の育て方相談会☆

里村さんに飼育方法・ふ化の仕方などを教えてもらえます。

日時: 7月8日(金)10時～12時

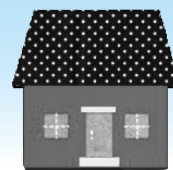
場所: 南あわじ市社協

予約
不要

お知らせ



わたしの未来を支えるわたし ～生活支援サービスの 担い手養成研修 受講者募集～



この研修を受けると、南あわじ市内の訪問介護事業所などで、掃除や買い物などの家事支援のお仕事ができます。高齢者を在宅で支える様子を、身近なものとして学んでみませんか？

日時 7月24日(日)、7月31日(日)の2日間 9時30分～16時30分

場所 南あわじ市役所 第2別館 3階 多目的ホール

内容 本人や家族とのコミュニケーション、老化や疾病についての理解と介護予防についてなど

対象者 掃除や買い物などの家事支援の仕事に興味のある方
福祉の仕事に興味のある方など

※介護福祉士及び介護職員初任者研修・実務者研修の
修了者は、本研修を受講する必要はありません。

参加費 無料

募集人数 先着20名

申込み 社協まで電話・FAX・メール
にてお申込みください



新入職員紹介



【写真左から】

箕浦 千夏
(コミュニティーカー)

【好きな言葉】

「やらずに後悔より
やって後悔」

中野 剛仁
(介護支援専門員)

「稽古に神変あり」

精一杯頑張りますので、どうぞよろしく
お願いします。

生活福祉資金 (新型コロナウイルス特例貸付)の 相談支援について

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少などがあり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯を対象としています。

	貸付限度額
緊急小口資金	20万円以内
総合支援資金	単身世帯 月額15万円以内 複数世帯 月額20万円以内 ※貸付期間は原則3ヶ月以内

※詳しくは「兵庫県社会福祉協議会」のホームページをご覧ください



申請期限が
8月末まで延長と
なりました



誰でもヒーローになれる！卓球バレー

カーン、カーン。コロコロコロ…ビシッ！「わー」「あはははは…」「決めてよ！」の声を聞き、目の前に来たオレンジ色の玉をラケットでビシッ！「やったー！決まった！」と思ったら、「見逃さへんで！おしりが浮いとった」「ピッ。ファール！ゲームセット」渾身のスマッシュでしたが、相手に点が入り1点差で負けてしまいました。さて、何のゲームをしているかわかりますか？これは、体験させてもらった「卓球バレー」という競技の一コマです。

卓球バレーとは、卓球台と細長い専用のラケットを使い、6人制バレーボールのルールを基本とした団体競技です。卓球台を置くスペースがあれば、広い場所がなくても競技できます。ボールの中には音が鳴るように金属球が入っており、弾まないようになっています。ラケットを使って卓球台の上を滑らし、球を転がして中央に張ったネットの下を通らせて、相手のコートに球を打ち返す競技です。1974年頃に筋ジストロフィー症児のために、近畿の養護学校で始められました。競技性の高い一般スポーツと障がい者スポーツの中間に位置するユニバーサルスポーツと呼ばれるもので、年齢や障がいの有無に関係なく、誰もが参加し楽しめるスポーツです。



淡路島で卓球バレーを初めて行なったのは淡路市で、県大会で3連覇し全国大会に出場した実績があります。平成28年には兵庫県代表として念願の1勝を果たしました。南あわじ市においては、兵庫県立障害者スポーツ交流館の清水真澄さんが、卓球バレーの楽しさを広めようと指導されています。南あわじ市での大会開催も今年で3回目を迎え、活気づいてきています。

阿万地区のふれあい・いきいきサロンでは卓球バレーを楽しめるサロンも生まれました。「誰でもヒーローになれる」というフレーズに魅せられて、地域のコミュニティセンターとしての機能を持つ「コミュニティスペースエモラボ」で障がいの有無にかかわらず、老いも若きも一緒になって楽しんでいきます。地区や県の大会にも参加し、練習のモチベーションをあげています。



また、コロナ禍で2年間開催を見送っていた「ふれあい・いきいきサロンの代表者会」を、今夏に開催する予定をしており、その時に卓球バレーを体験していただく計画を立てています。卓球バレーは、奥深い競技ですが、初めての方でも気軽に楽しめるスポーツなので、ぜひ参加して「みなさん『ヒーロー』になってみませんか！」

阿万西町で発見！！「行け MEN's(イケメンズ)集いの場」

暖かな春の日差し、のたりのたりと寄せる波、心地よい風が吹く海岸べり。防波堤には、何やらかわいい壁画！そんな穏やかな4月のよく晴れた日のお昼前、阿万海水浴場の建物の横手に、のんびりと男性たち3人がパイプ椅子に腰かけていました。

聞けば、一年中5～10名ほどの地元の男性たちが、入れ替わり立ち替わり寄って来て、何気ない会話を楽しんでいるようです。お互いをよく知るご近所さん同士、「いつも同じことばかりしゃべっとるけどな」と言いながらゆるやかな集いの場を楽しんでいました。



“ええ和・話・輪”で紹介してほしい活動があれば、ぜひ社協までご連絡ください♪

～地域に広がる～ 社協・善意銀行「安全坊や」

南あわじ市社協では事故防止のため、善意銀行を活用して設置希望のみなさまに「安全坊や」を配付しています。飛び出し事故を未然に防ぐ啓発活動も地域に広がり、昨年度は123枚の申込がありました。

沼島では、オリジナルキャラクターを島内外から募り、入賞した作品をペイントしています。

今後も地域の安全を守るために活躍しているユニークな「安全坊や」を見つけてみてくださいね。



『ぬしマリンちゃん』

『安全坊や』設置までの流れ

- ①社協窓口で申込みをし、立て看板を受け取る。
- ②アレンジをして窓口に持参する。
- ③社協で土台を取り付ける。
- ④所定場所に運び設置する。



※土台の取り付け・設置ができる方は申込みの際、看板と一緒にお渡しできます。

※破損後の撤去・廃棄は、申請者責任のもと行なってください。

福祉クイズ

表紙のみ～あはどこに
おでかけしたでしょう？

〇〇海岸海水浴場

「ギョギョ(タウン)」だった。

第67号の福祉クイズの答えは

■応募方法

はがきに①クイズの答え②ご近所さんとのほっこりエピソード③郵便番号④住所⑤名前⑥電話番号⑦年齢をご記入の上ご応募ください。

■締め切り 7月29日(金)必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田1064番地
南あわじ市社会福祉協議会
メール
info@minamiawaji-shakyo.or.jp

- ◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント!
- ◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

「春は何かが始まる予感! 心待ち川柳」

今回もたくさん応募いただき、ありがとうございました。入梅し、そろそろ暑い夏を迎えます! 次回のお題は「**あー暑い! こんな日にはアレが最高**」です。

暑さから感じる「クスッ」「ヘー」の一句をお待ちしています。

今昔 花に食べ物 興味あり あけちゃん	つつが(急)なく 生きて草刈り 春日和 S、K	春光り 終と始め 明日がある S、S	故郷を 意気揚々と 親離れ 新居公子さん	マジやばい 旦那からだよ バラの花 かんちゃん
------------------------	----------------------------	-----------------------	-------------------------	----------------------------

善意銀行

だより



令和4年3月1日〜令和4年5月31日まで
(敬称略)

金銭預託

地域福祉のため

二・三云
倭文中学校

★物品の寄附

○家電製品

阿那賀 藤村 正人
電気の店くろだ

○食材

八木 赤松 強
倭文 谷守 弘一
北阿 立川 健治
市 堀井 正弘
コープこうべ
認定NPO法人
ソーシャルデザインセンター淡路

赤穂商店
淡路土建(株)

おてらおやつクラブ
南あわじ市消費者協会

阿那賀 近藤 智

倭文 宮野 節子

松田 竹内 清子

伊加 山口 妙子

湊 島田 照美

湊 平本 みふじ

ANA TERRASSE

Nano花くらぶ

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

ちどり会
湊地区民生委員・児童委員

生活雑貨・日用品
湊 森 邦彦
伊加 土居 洋彦
八木 松野 利恵
八木 稲井 富江
八木 眞野 結衣
八木 富元 弥生
八木 藤本 富美江
八木 喜田 久美子
八木 野口 恵子
総合衣料 玉岡屋

紙オムツ・衛生用品
賀集 藤江 隆人

衣類
八木 武市 久美子
津井 福原 美知子

ブルタブ・古切手・書き損じハ
ガキ・テレホンカード・ベル
マーク・牛乳パック・折り紙

安部 則行 広岡 美鈴
浜浦 晃三 田中 実鈴
三原 弘子 島津 尚平
奥井 光子 宮本 義嗣
福本 貴子 黒田 忠彦
榎本 雅文 中川 菊代
柏木 豊子 吉田 好子
上野 亜矢 山崎 育造
三野 妙子 藤田 キヨ子
山中 温子 喜田 進子
松谷 壽仁 喜田 美知子
吉田 眞里子 福原 知子
喜田 眞里子 福原 知子
鍛冶 山 里子 瀬尾 泰澄
入谷 弘子 大瀬 けい苑
藤井 弘子 大瀬 けい苑
湯川 弘子 大瀬 けい苑
伊加 弘子 大瀬 けい苑
倭文中学校 大瀬 けい苑

市小学校 福原 美知子

津井 福原 美知子

八木 武市 久美子

安部 則行 広岡 美鈴
浜浦 晃三 田中 実鈴
三原 弘子 島津 尚平
奥井 光子 宮本 義嗣
福本 貴子 黒田 忠彦
榎本 雅文 中川 菊代
柏木 豊子 吉田 好子
上野 亜矢 山崎 育造
三野 妙子 藤田 キヨ子
山中 温子 喜田 進子
松谷 壽仁 喜田 美知子
吉田 眞里子 福原 知子
喜田 眞里子 福原 知子
鍛冶 山 里子 瀬尾 泰澄
入谷 弘子 大瀬 けい苑
藤井 弘子 大瀬 けい苑
湯川 弘子 大瀬 けい苑
伊加 弘子 大瀬 けい苑
倭文中学校 大瀬 けい苑

赤穂商店
淡路土建(株)

おてらおやつクラブ
南あわじ市消費者協会

阿那賀 近藤 智

倭文 宮野 節子

松田 竹内 清子

伊加 山口 妙子

湊 島田 照美

湊 平本 みふじ

ANA TERRASSE

Nano花くらぶ

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

倭文中学校

令和3年度 善意銀行払い出し

事業名	件数	金額(円)
歩行補助器購入助成事業	25	125,000
チャイルドシート・ベビーカー購入助成事業	74	359,717
安全坊や設置事業	123	251,550
地域福祉事業	2	47,075

上記以外にも地域からの相談や要望に応じて、必要な払い出しを行っています。

皆様から寄せられました心あ
たたまる善意は、寄附者の心
意に沿って福祉の増進に有効
に活用させていただきます。

サロンえじり
総合衣料 玉岡屋
キョウカワストア
淡路フーズ(株)
みなといきいき百歳体操愛好会
淡路じゃのひれ
アウトレッドアリーナ
看護リ処花もり
神代地区公民館
市地区公民館
松帆地区公民館
古津路きずな第2
みなとふれあいサロ
新田北いきいきサロ
社家一級建築士事務所
ひこばえグループ
ふれあいながた
喜田電気商会
全淡建設(株)

サロンで地域の方と折り紙や輪投げなどの遊びを通して交流しました。みなさんととても喜んでいただけて、私たちもすごく嬉しい気持ちになりました。

また、視覚に障がいのある方のお話を聞いたり、実際に外を一緒に歩かせていただきました。学校では体験したことがありましたが、実際にするのはとても難しかったです。

私たちはこの5日間でたくさんのことを学ぶことができました。



上田ひよりさん

恵本世史琉さん

5月23日〜27日の5日間、三原中学校2年生の2名を受入れました。

「トライやるウィーク」の
受入を行いました

発行 社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田1064番地

TEL(0799)44-3007(代) FAX (0799)44-3037(代)

URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp/> メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp

南あわじ市社協

検索

facebook

- 本部・総務課 ☎ 0799-44-3007
- 地域福祉課 ☎ 0799-44-3007
- ボランティアセンター ☎ 0799-44-3007
- 障害者基幹相談支援センター ☎ 0799-44-3711
- 権利擁護センター ☎ 0799-44-3310

- 訪問介護事業所 ☎ 0799-44-3133
- 居宅介護支援事業所 ☎ 0799-44-2727
- 相談支援事業所 ☎ 0799-44-3711
- なでしこデイサービスセンター ☎ 0799-45-1806
- FAX 0799-45-1420

あなたのストレス発散法

抜粋して一部紹介します。

- 愛犬に愚痴を言い続ける(70代・女性)
- 若い頃に流行った歌をYouTubeで聞く(60代・女性)

